

石川県立野球場 中期経営目標

(実施期間 平成30年度～平成34年度)

平成30年 3月 策定

1 施設の設置目的

県立野球場は、本県における野球競技の中核的拠点施設であり、「競技力の向上」や「県民がより野球に親しみやすい環境づくり」を目指すことを目的としています。

2 施設の果たすべき役割

県立野球場は、周辺に複数のスポーツ施設が集積する県西部緑地公園の区域内に所在し、他施設とともに県内スポーツの一大拠点を形成しています

本施設は、昭和49年に開設されて以来、本県の野球競技の中核的拠点施設として、プロ野球公式戦の開催や県内の高等学校野球大会の主会場として利用されているほか、学童野球からシニア早朝野球まで幅広く利用されるなど、県民がより野球に親しみやすい環境を提供することを、その役割としています。

3 事業内容

(1) 野球競技の振興

社会人野球、学生野球及び高校野球等で、北信越大会や県レベルの大会の主会場として利用されています。

(2) プロ野球公式戦の開催

収容人員1万7千人超の観客席を備え、プロ野球（NPB）公式戦がほぼ毎年開催されるほか、プロ野球独立リーグ・石川ミリオンスターズのリーグ戦が数多く開催されており、プロ選手の高いレベルのプレーを観戦することができます。

(3) 生涯スポーツの場

学童野球やボーイズリーグ、リトルリーグからシニア早朝野球まで、幅広い年齢層の選手が野球をプレーする場としても利用されています。

4 現状と課題

(1) 管理運営体制について

- ・民間ノウハウを活用して、施設を効率的・効果的に管理するため、県立野球場では平成18年度から指定管理者制度を導入しています。
- ・施設の運営、使用料の徴収及び利用促進、施設・設備及び備品の維持管理及び修繕などの業務は指定管理者が行っており、当中期経営目標の実施期間である平成

30年度から平成34年度までは、「一般財団法人石川県県民ふれあい公社」を指定管理者として指定しています。

- ・指定管理者は、近隣施設との連携を図りながら、効率的な施設運営に努めています。
- ・指定管理者による適切な管理運営を行うため、県と指定管理者による連絡会を開催し、管理業務に関する情報交換に努めています。
- ・県は、指定管理者と調整し、施設の修繕・改修を実施しており、今後も取り組みを継続していく必要があります。

(2) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・本施設は高校野球等で北信越地区や石川県の代表チームを決する重要な試合の会場として利用されており、それにふさわしい施設としての機能維持や改善を図っていく必要があります。
- ・ほぼ毎年プロ野球公式戦が開催されるほか、BCリーグ・石川ミリオンスタースの試合も数多く開催されており、観戦のため来場された観客の皆さんにも不満を与えないよう、適切な管理を行う必要があります。
- ・多数の観客が見込まれる試合の開催時には、公園内の駐車場が逼迫する恐れがあり、適切な利用調整を行う必要があります。

(3) 施設運営の効率化について

- ・今後とも、指定管理者の創意工夫に基づいた効率的な管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、管理経費の節減に努める必要があります。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 利用者数（観客数を除く）を5年間で3%増加させます。② 利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上を目指し、施設の維持・管理は引き続き95%以上を維持します。 |
|---|

(2)測定指標と目標値

測定指標		基準値 (H26～28 平均)	中間目標値 (H32)	最終目標値 (H34)
利用者数（観客数を除く）		28,508人	29,000人	29,500人
利用者アンケートによる満足度	利用者サービス	94.6%	95%以上	95%以上
	施設の維持・管理	98.0%	95%以上	95%以上

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

- ・大会運営に支障が生じることがないように、施設・設備について、県とも連携しながら、適切な維持管理を行います。
また、施設は建設から40年が経過しており、施設点検を徹底して、不良箇所を早期発見し、対策を行うことで、施設の長寿命化を図ります。
- ・施設内の掲示板やホームページを利用して、本施設のイベント情報の広報に努めます。
- ・スタンドで観戦する観客の皆さんにも気持ちよく利用いただけるよう、施設の清掃等を適切に行います。
- ・公園内の他施設との一体的な管理を行うことにより、大規模イベント開催時にも園内の駐車場を有効に活用することで利用者の利便性向上を図ります。
- ・競技団体や利用者から、直接の聞き取りやご意見箱の設置、アンケート調査等で要望を聞き取り、利用者サービス向上に役立てます。

(2) 施設運営の効率化に向けた取り組み

- ・指定管理者が持つ人的資源の有効活用を行うことで、繁忙期や緊急時においても効率的な運営に努めます。
- ・指定管理者が管理する他の施設（産業展示館等）と一括して委託契約を行い、運営経費の節減を図るなど、効率的・効果的な管理を行います。

参考資料(施設の利用状況など)

(1)利用指標(利用者数) (単位:人)

項目	H26	H27	H28
利用者数 (観客数除く)	34, 828	25, 363	25, 334

(2)利用者アンケート指標(利用者サービス) (単位:%)

項目	H26	H27	H28
良い	57. 1	69. 9	34. 0
概ね良い	33. 8	25. 9	63. 2
計	90. 9	95. 8	97. 2
やや悪い	7. 8	2. 1	1. 9
悪い	1. 3	2. 1	0. 9

(3)利用者アンケート指標(施設の維持管理) (単位:%)

項目	H26	H27	H28
良い	69. 2	73. 8	38. 4
概ね良い	27. 9	25. 6	59. 0
計	97. 1	99. 4	97. 4
やや悪い	1. 9	0. 6	1. 7
悪い	1. 0	0. 0	0. 9

(4)使用許可等の状況 (単位:件)

項目	H26	H27	H28
使用許可	185	176	145

(5)使用料の収入実績 (単位:千円)

項目	H26	H27	H28
利用料	5, 390	5, 189	3, 689
売店設置料	343	343	343
計	5, 733	5, 532	4, 032